

福祉 (高齢・介護・障がい) の窓

介護予防サービスのお知らせ

介護認定で、『要支援1』もしくは『要支援2』と認定された方は、今の状態をこれ以上悪化させないように『介護予防サービス』を受けることができます。

① 主な介護予防サービス

① 介護予防通所介護 (デイサービス)

通所する介護施設で、食事の提供などを行う基本的サービスや着替え、入浴などの生活行為が自分でできるように支援を行うほか、その方の目標に合わせた選択的サービスを提供します。

② 介護予防通所リハビリテーション (デイケア)

老人保健施設や医療機関などで、食事の提供などの基本的サービスやその方の目標に合わせた選択的サービスを行うとともに、リハビリテーションを提供します。

③ 介護予防訪問介護

自分でできない調理や洗濯などの生活行為について、同居家族の支援や地域の支え合いなどが受けられない場合、ホームヘルパーによるサービスを提供します。

④ 介護予防福祉用具貸与

介護予防に必要な福祉用具を貸与します。



そのほかにも、介護予防訪問看護や介護予防訪問リハビリテーション、介護予防居宅療養管理指導、介護予防福祉用具販売などのサービスがありますので、詳しくはお問い合わせください。

■ 介護予防サービスを受けるには

『要支援1』や『要支援2』の方が介護予防サービスを受けるには、自分の地域を管轄する地域包括支援センターへ連絡していただく、介護予防サービスだけでなく、家族の支援や地域の協力などのサービスを組み合わせた効果的な『介護予防サービス計画』が作成されますので、この計画に基づいて利用することになります。

▼問い合わせ 高齢・介護グループ (☎ 5720)

人が輝き まちがとぎめく

仲間たち Group

若草小学校図書ボランティア



本に興味を持ってくれるきっかけづくりができてとてもうれしいです

『若草小学校図書ボランティア』は、若草小学校の校舎改修で図書室が新しくなったのを機に、本の移動などで集まった仲間が、本の面白さを子どもたちに伝えようと、平成17年から活動を始めました。

6人で始めた会も現在では16人の会員になり、毎週月曜日の10時から14時まで図書室の本の整理や修繕を行うほか、移動図書館ごま号のサポートや児童への絵本のおはなし、図書館まわりの手伝いなどの活動を行っています。

「わたしたちが活動を始めてから、少しずつ本を借りに来る子どもたちが増えていきます。本に興味を持ってもらえるきっかけづくりができてとてもうれしいです」と話すのは代表の高橋由香子さん。

「いろいろな子どもたちと顔見知りになり、学校の中や外でも気軽にあいさつしてくれるようになりました。子どもたちにとっても地域に顔見知りが増えることは安全面でのいいことだと思います。会員は無理せず、自分の手伝える日に参加しているので、保護者の方だけでなく、地域の皆さんも気軽に入会してください」と高橋さんは呼び掛けていました。



▲絵本のおはなし会

発足当時から活動している穂山久美子さんは、「図書の移動の手伝いのおかげで、小学5年生の子どもがいますが、家では見れない子どもの姿が見れたり、図書室に遊びに来る子どもたちと仲良くなれることがうれしいです」と笑顔で話してくれました。

入会を希望される方は、若草小学校 (☎ 57513) までどうぞ。